

東京都なぎなた連盟

平成31年3月10日
東京都なぎなた連盟
第136号 広報部

新年の御挨拶

東京都なぎなた連盟

会長 小坂 一郎



明けましておめでとうございます。
平成三十一年の新しい年明けを迎えられたこととお慶び申し上げます。

寒さもあまり感じさせない穏やかな新春でした。

本年は平成年度の最後の年で五月からは新しく年号も変わる事になっております。五月からは又心新たにして進んでいく年であります。さらに本年は大きな変化が続くことになり消費税が8%から10%へ変わることも予想できます。

生きているということは変化するということとです。人の生き死もそういった宿命を負っているということとです。勿論悪いことばかりが起るものでもありません。

武道で言われている心・技・体の発

達がそうです。日々精進努力を重ねることにより、より上へ進むことが出来ます。昨日出来なかったことが明日には出来る様になります。

どうぞ本年も皆様の努力の姿と活気あふれる姿を見せて頂きたく期待いたします。

日々の努力を本年の命題として心身と技を磨いていきましょう。

まずは新しい年を迎えての挨拶とさせていただきます。

皇后盃第63回全日本なぎなた選手権大会

第18回全日本男子なぎなた選手権

期日 平成30年12月1日(土)2日(日)

場所 浦安市運動公園総合体育館

監督 照井 順子

選手 紫関 譲子 吉井 和代

和田 うらら

小芝 大輔 玉川 龍太郎

今年は明治150年記念の年でもあり、63回の歴史を持つ権威ある大会に出場させて頂いたことに深く感謝いたします。

第58回東日本なぎなた選手権大会

期日 平成30年11月11日(日)

会場 三重県芸濃総合文化

センタースタリーナ

監督 今井 美里

東京都から女子3名、男子3名の選手が参加した標記大会は盛大におこなわれ、演技・団体・個人競技と迫力のある試合が繰り広げられました。

私は団体戦の中堅として出場させて頂き、一戦一戦全てを出し切れるよう試合に臨みました。大将に勝ちを繋げることができない、悔しい試合もありましたが、和田選手・中島選手に助けられ、東京都は優勝することができました。男子の部では、惜しくも入賞を逃しましたが、次に繋がる試合にな

残念ながら結果を残すことは出来ませんでした。技術的にも精神的にも多くの課題ができました。

日頃より暖かく見守りご指導して下さいる先生方、会場で多くのご声援を頂きました。会員の皆様にも深く感謝いたします。

今後も先師先輩が作られ受け継いでこられた心と技を正しく学び、次の世代に伝えていけるよう、日々精進して参りたいと思います。

紫関 譲子

祝優勝 団体戦



りました。

他県の選手の方と試合をして自分に足りないところや弱いところを見つけることができたので、更なる向上を目指して今後も稽古に励みたいと思います。ご指導頂いた先生方、本当に有り難うございました。

鏡開き式・武道始め

期日 平成31年1月14日(祝)

会場 日本武道館

新年恒例の標記行事が開催され、日本武道協議会表彰では中村ゆり子範士(福岡県なぎなた連盟)が武道功労者表彰を、福井県なぎなた連盟が武道優良団体表彰を受けられました。

また、各武道の模範演武が行われ、なぎなたは吉井美恵子範士・谷本良子教士が演武披露されました。

その後、各武道稽古会が一斉に開始されなぎなたは木本佐知子・荒関友子の先生方による号令で行われました。

追悼

東京都なぎなた連盟 副会長

範士 梶山 武子先生を偲んで



範士 梶山武子先生「お別れ会」

日時 平成31年1月30日
会場 京王プラザホテル多摩 白鳳の間

《受章歴》

- 昭和57年 (財)東京都体育協会表彰
体育功労者・生涯スポーツ功労者
平成2年 東京都教育委員会表彰
体育功労者・スポーツ功労者
(公財)日本体育協会表彰
公認スポーツ指導者功労賞
平成8年 東京都知事表彰
社会教育功労者
平成13年 文部科学大臣表彰
生涯スポーツ功労者
日本体育協会
平成14年 日本スポーツ少年団功労者
旭日双光章受章
平成19年 (財)東京都体育協会表彰
永年勤続功労者
平成23年 日本体育協会
日本オリンピック委員会
創立100周年功労者表彰
平成24年 日本武道協議会表彰
武道功労者
日本体育協会
平成24年 日本スポーツ少年団創立50周年
記念スポーツ振興功労者

東京都なぎなた連盟

会長 小坂 一郎

梶山先生逝去のお知らせを頂きました時、あまりのことに驚き声もでませんでした。二日前にはパーティーで同席させて頂き元気なお姿に接していただけに本当に驚きました。

いつも日本武道館・東京武道館に行く時は声を掛け合い同じ電車に乗りお話をうかがいながら出かけていました。東京都なぎなた連盟としても大きな柱を失ったことに喪失感は大きいと思います。

本日出席された皆様そして出席したくともどうしても欠かせない予定があつて出席できなかった方々にとつても梶山先生の存在は大きいものがあつたことでしょう。そして先生によつて育てられた方々にとつても大きな存在だつたと思います。

様々な大会では、短い言葉で適切な意見を述べられた時はさすがだな、と思いました。来年のオリンピックは見たいという希望も持ちだつたことを考えると本当に残念でなりません。

最後になつて申し訳ありませんが本日もご出席頂きました多摩市なぎなた連盟元会長の小磯明様、東京都なぎなた連盟元会長大谷正俊様、関係機関の皆様そして東京都なぎなた連盟の皆様々様梶山先生を偲び本日のひととき在りし日のお姿など語り合いたいと思います。

はなはだ簡単ではありますがご挨拶

とさせて頂いたきます。

(お別れ会御挨拶より)

東京都なぎなた連盟

理事長 谷本 良子

平成最後の年を迎えようとしていた昨年12月26日に、範士・東京都なぎなた連盟副会長梶山武子先生がご逝去されました。

米寿をおむかえになつたとは思えないほど、いつもはつらつとされ、凛として美しい先生でしたので、あまりにも突然のお別れに会員一同悲しく、寂しく、信じられませんでした。

ご存知のように梶山先生は昭和41年より当連盟理事、常任理事を歴任され昭和63年から平成6年まで理事長として、その重責を担い今日の連盟基盤を築かれました。その後、連盟副会長として後進の指導・育成に力を注ぎながら関係諸団体の重要な役職をつとめ活躍されました。

「全日本なぎなた連盟のために、東京都なぎなた連盟のために尽くすこと」と常におっしゃりなぎなたの普及発展に尽力くださいました。

先生は私達多くのなぎなたを学ぶ者達に惜しみなく情熱をもつてご指導くださいました。心より感謝申し上げます。

これから私達は先生のご意志を継ぎ精進し、なぎなたの道を継承してゆくことをお誓い申し上げます。ここに謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

調布市なぎなた連盟
理事長 関根 恵兒

昭和44年7月「美容・健康・ストレス解消」をモットーに、梶山先生は初心者教室を開催されました。

その年の9月には、連盟を結成され調布市体育協会、東京都なぎなた連盟に加盟。地元では、一人一人に、基本、しかけ応じ、防具基本、試合稽古等熱心にご指導いただきました。私達会員は肩で息をしながら汗だくでした。

先生は、稽古着も乱れず、涼しいお顔でした。それは本当に不思議でした。また、東京都なぎなた連盟発展のために、都大会・都民大会・全日本少年少女なぎなた錬成大会・スポ少大会等の企画・立案に奔走されておられました。大会を行う為の制度の確立と、競技役員と審判の養成に尽力されておりま



した。この制度は、現在も受け継がれております。

なぎなたの進むべき道を、何時も考えておられた先生は筋の通らない事や曲がった事がお嫌いでした。少しでもはずれると、烈火のごとく爆発し、叱責されました。でも、必ずフォローがありました。

梶山先生のなぎなたを大事にする心をしっかりと受け止め、先生のお教えを守り、次の世代につなげていきたいと思えます。梶山先生どうぞ私達を見守ってください。長い間ご指導いただき本当に有り難うございました。

多摩市なぎなた連盟
西田 英子

部活の指導から帰ってすぐに携帯があり、見ると梶山先生からでした。どうしたのかと思ひ出ると息子さんでした。突然の驚きの報告でした。それから色々な事案が有りました。会員にはどの様にお別れをしてもらえるか思案し、折紙に一言書いて鶴などを折りお別れにして、先生の胸元に置かせていただきました。

思い出すと昨年の1月23日多摩市体協の新年交流会に先生とご一緒しての帰り、多摩センターのタクシー乗り場で30分位待ちました。雪の後で大変に寒かったのを思い出します。先生は翌24日から三九度の熱が出て肺炎になり中々良くならない状態が続いてしまいました。いつ頃か、あんと同じ

病氣になったと言われるようになりまして、強く検査を勧めてい

ればと悔やんでいます。そうしたら先生の

「二〇年の東京オリンピック見なければ」が実現出来たかもしれません。

昨年12月のお誕生日前日には米寿のお祝いを多摩市内で開き、楽しい時間を過ごしました。

12月23日午前中多摩市スポーツ少年団のシブス大会で講評を話され、夜はサルビヤ会の会長としてのご挨拶、24日は多摩武道館でのなぎなたご指導でした。先生との最後はお稽古の後、ご自宅入口までお送りしてのさよならでした。

一生なぎなたのご指導に邁進されお疲れ様でした。ゆつくりお休み下さい。

合掌

八王子市なぎなた連盟
理事長 加来 幸子

昭和57年東京都なぎなた連盟に加入、川幡清子初代会長が指導者派遣のお願いに伺い、梶山先生が指導者としてお越しいただく事になりました。

以来、八王子のきびしい暑さ寒さの中、永きにわたりご指導いただきおかげさまで有段者も多数輩出、全日本選



手権に出場する選手も生まれました。

毎年11月3日に行われる八王子市なぎなた大会では審判長として、また審判の先生方を含め大変お世話になりました。第38回大会が最後となりました。先生が大きな賞を受賞されると連盟で祝う会を設け、嬉しさのお裾分けをいただいていた。

ねりんピックとちぎ大会で思いがけず好成績をおさめた折には大変喜んでくださった事が思い出されます。

これからも先生の教えを大切にし、福安徹会長を先頭に会員一同、努力してまいります。

梶山武子先生、ほんとうに有り難うございました。尊敬と感謝の気持ちを込めて心より御礼申し上げます。



梶山武子 先生

旭日双光章受章・喜寿 おめでとうございました

平成30年度全国なぎなた指導者研修会

期日 平成30年11月23・24・25日
会場 日本武道館研修センター
目黒区 小平 史子

中学校武道必修化の完全実施から5年経ち、更なる充実を目的として内容が一新された標記研修会には68名が参加し、中学高校の体育指導者が全体の半数を占め、現場の意欲を感じました。

実技研修では、中村ゆり子先生から

41回なぎなた古流研究会

期日 平成31年1月26日(土)
会場 東京武道館

直心影流 杉田 正子

はじめに呼吸法や手の内についての大事なお話がありました。

道具を大切に、お相手を良く見て一つ一つの技を丁寧に、沢山の事を学びたいと思いました。

先生方にお相手して頂いた折に間合いの取り方、呼吸の取り方等を自然に合わせさせて頂きました。日頃から先生にご指導頂く「間と間合いと呼吸と合気と残心」の大切さを実感しました。



構え、礼、着眼など基本中の基本をご指導頂き、その後、3班に分かれ、私達社会体育指導者班は、徳地昌代先生のご指導のもと、外部指導者として中学生が楽しく正しく実践できる指導方法を考えることに多くの時間を使いました。教育の現場で日々試行錯誤している体験談はとても勉強になりました。指導者は常に学び成長が必要であると、研修会に参加して改めて実感しました。

天道流 加藤 晴香

開会式では頼原先生より、辻村先生・梶山先生から教えて頂いたことを、次に伝えていかなければならないとお言葉がありました。範士の先生方に教えて頂いたことに感謝し、正しく次に繋いでいかなければならないという思いを改めて感じました。

流派ごとに分かれた後は、共同練習・太刀合わせを行いました。基本の動きから改めて確認し、基本に立ち直り、正しい動きができるよう繰り返し稽古をおこなっていました。

今回の研究会では、普段お会いできない方々とお稽古することが出来る新しい発見の多い貴重な機会でした。



公認スポーツ指導者講師

競技別全国研修会

期日 平成31年2月2・3日
会場 江東区スポーツ会館
熊澤 綾子

実技は一日目の午後、八班に分かれ八振りとしかけ応じを行い、小中高生とシニアを対象とした指導法を班別に発表しました。他に指導者養成事業や安全指導のあり方、養成講習会の試験方法を学びました。実際に企画立案し、その難しさを実感しました。講師の先生方のお話は興味深く楽しく受講でき充実した二日間となりました。

開校式では、中村ゆり子先生が梶山

平成30年度関東ブロック

なぎなた指導者研修会

期日 平成30年12月16日(日)
会場 國學院大學栃木学園
40周年記念館

小野恭子先生、泉水孝子先生のご指導のもと132名という多勢の参加者で、標記研修会が開催されました。

10グループに分かれ、手の内、呼吸と体さばきを充分にする事で発声につながる、なぎなたの手のしめはかたくならずやわらかく、自分の体の一番近いところにくる事を意識し操作するなど、基本の大切さ、指導者としての心構えを再認識することができました。「失敗は努力のもと、努力は成功のもと」を信じ研鑽を積みみたいと思います。

先生のお話をされ、なぎなたの普及発展に深く関与し貢献されたことを再認識しました。残された者の一人として先生のご努力を無駄にしないよう自身を磨き精進していくことが恩返しに繋がる事だと強く思いました。

平成30年度部活動合同稽古

期日 平成30年12月26日
会場 東京武道館

標記稽古会は師走の寒さの中、小中高生120名が参加し実りある稽古会となりました。

第十七回東京武道館杯

期日 平成31年2月11日(祝)
会場 東京武道館

小学生女子の部			
優勝	関 笙乃	練馬区	
二位	内田 彩華	大田区	
三位	木原 楓子	大田区	
三位	片岡 萌	江東区	
中学生女子の部			
優勝	樋口 美有子	八王子市	
二位	大杉 真凜	新宿区	
三位	鈴木 楓果	町田市	
三位	平田 双葉	渋谷区	
高校生女子の部			
優勝	須田 優花	国分寺市	
二位	新谷 瑠理	大田区	
三位	鈴木 柚香	八王子市	
三位	小林 春菜	江東区	

お詫びと訂正

前135号に於いて選手成績の記載漏れ及び訂正箇所がありました。左記のとおり訂正してお詫びいたします。

全日本少年少女武道なぎなた錬成大会
演技競技(中学生の部(F))
敢闘賞 大家あみん・岸野 莉子

平成30年度東京都スポーツ少年団
演技別交流大会なぎなた大会
演技競技(小学5・6年生の部)
優勝 岸野 真夕・関 笙乃
豊島区